機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0360460	6.3 入金・消込処理	消込処理（一般納付）	一般納付（OCR・パンチ）の消込処理ができること。本税（料）と延滞金をそれぞれの調定に対して一括又は個別に消込処理ができること。 消込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能			令和9年4月1日
0360130	6.3 入金・消込処理	消込処理（一般納付）	窓口で納付があった場合、仮消込処理ができること。本税（料）と延滞金をそれぞれの調定に対して仮消込できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360131	6.3 入金・消込処理	消込処理（一般納付）	収納履歴について、手動で修正できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360132	6.3 入金・消込処理	消込処理（一般納付）	法人住民税の均等割・法人税割額の納付内訳誤りの場合、内訳の入れ替えができること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日
0360133	6.3 入金・消込処理	消込処理（口座振替）	口座振替の消込処理が一括及び個別でできること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360134	6.3 入金・消込処理	消込処理（口座振替）	消込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360135	6.3 入金・消込処理	消込処理（口座振替）	口座振替の領収年月日と収入年月日を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360136	6.3 入金・消込処理	消込処理（口座振替）	全期前納で第1期に年税（料）額が口座振替となった場合、自動的に各期に分割して消込できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360137	6.3 入金・消込処理	消込処理（年金特徴）	年金特別徴収の消込処理が科目ごとに一括・個別でできること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360138	6.3 入金・消込処理	消込処理（年金特徴）	年金保険者毎に収入年月日を設定して、消込処理ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360139	6.3 入金・消込処理	消込処理（年金特徴）	消込処理の結果、年金保険者別の納付額を集計できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360438	6.3 入金・消込処理	消込処理（年金特徴）	年金保険者ごとに、依頼データ（特別徴収税額通知（01通知））と入金データ（特別徴収結果通知（22通知））の突合チェックができること。	実装必須機能	・個人住民税については、本要件を個人住民税の機能として実装することも可とする ・国民健康保険については、本要件を国民健康保険の機能として実装することも可とする		令和8年4月1日
0360141	6.3 入金・消込処理	消込処理（コンビニ納付・スマートフォン納付）	コンビニ納付の消込処理が一括及び個別でできること。本税（料）と延滞金をそれぞれの調定に対して消込処理ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360142	6.3 入金・消込処理	消込処理（コンビニ納付・スマートフォン納付）	消込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360143	6.3 入金・消込処理	消込処理（コンビニ納付・スマートフォン納付）	コンビニバーコードによるコンビニ納付とクレジット納付・スマートフォン納付とは区別して管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360144	6.3 入金・消込処理	消込処理（コンビニ納付・スマートフォン納付）	スマートフォン納付について、決済手段を納付区分として識別できること。メーカーコードを追加できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360145	6.3 入金・消込処理	消込処理（コンビニ納付・スマートフォン納付）	契約相手方（収納代行業者、金融機関等）とのインターフェース調整ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360146	6.3 入金・消込処理	消込処理（クレジットカード納付・マルチペイメントネットワーク）	納付書発行データ（請求データ）をサービス事業者へ登録できること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須 ・国民健康保険業務の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日